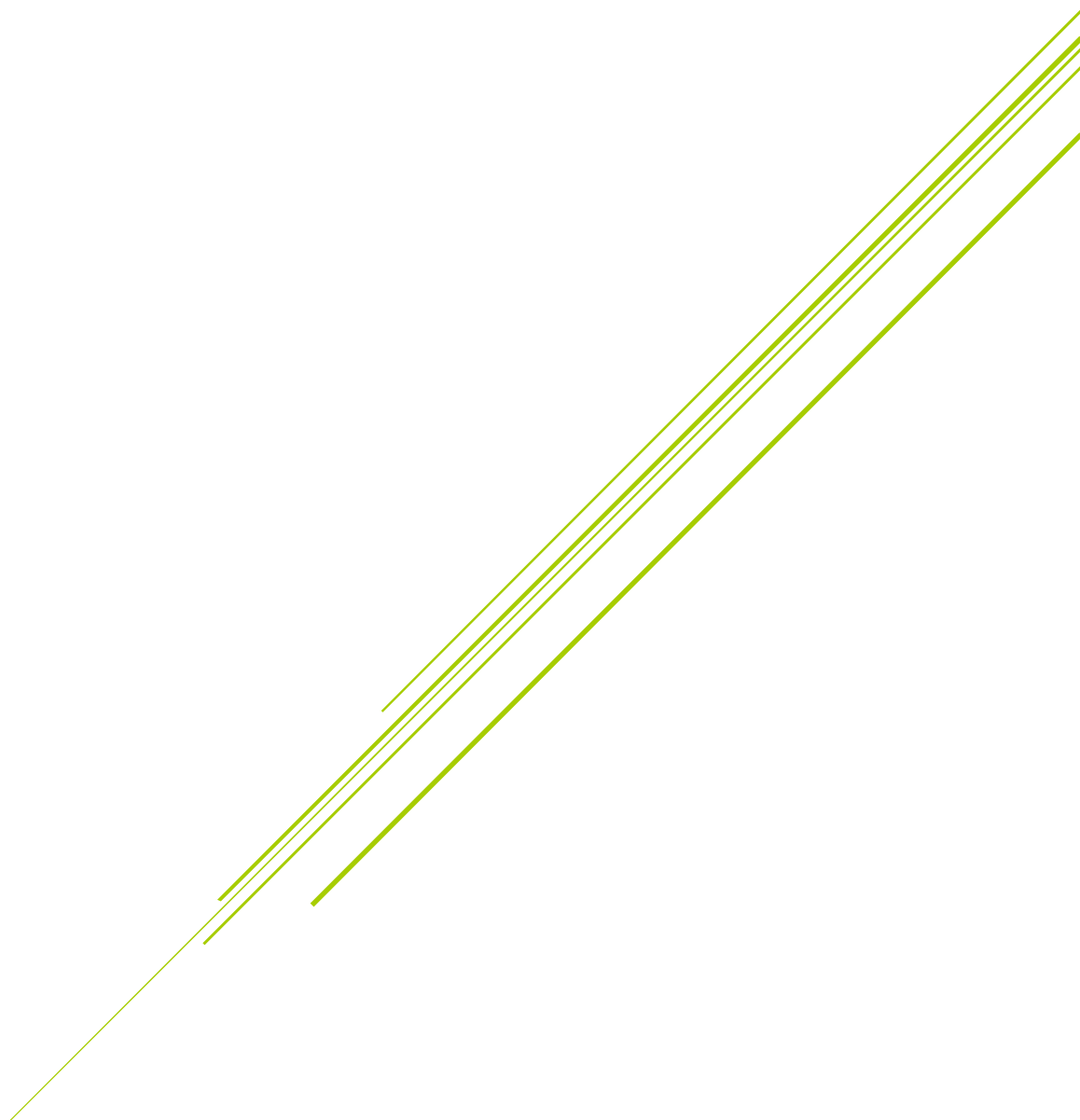


フリマ管理システム

取扱説明書



2024 年 2 月版

はじめに

本書は、「フリマ管理システム」の取扱説明書です。この取扱説明書をお読みいただいたうえでお使いください。

- ・本書は、ご使用者様がパソコン / スマートフォン / タブレットの基本操作に習熟していることを前提にしています。各機器の操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・本書内で使用されている表示画面などは説明用に作成されたものです。

フリマ管理システムの目的

「フリマ管理システム」は、生徒会行事のフリーマーケットにおいて、商品管理を効率化するために開発されました。従来のメモ帳などでの管理に比べ、操作性や視認性が向上しているほか、独自の機能も搭載しており、商品管理の円滑化に貢献します。

動作保証環境

フリマ管理システムを利用できる環境は以下の通りです。

OS	ブラウザ
Windows 10 / 11 (32bit及び64bit)	Microsoft Edge Ver.105以降
	Google Chrome Ver.105以降
macOS Sierra以降	Safari Ver.15.4以降
	Google Chrome Ver.105以降
iOS 15以降	Safari Ver15.4以降
Android 10以降	Google Chrome Ver.121以降

1. JavaScriptが動作する環境が必要です。

上記以外の環境での動作は保証されていません。また、上記に該当する場合でも、周辺機器や設定など、ご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

システムへのアクセス

フリマ管理システムは、次のURLまたはQRコードからアクセスすることができます。

https://hira-yu.github.io/KMH_fleamarket/

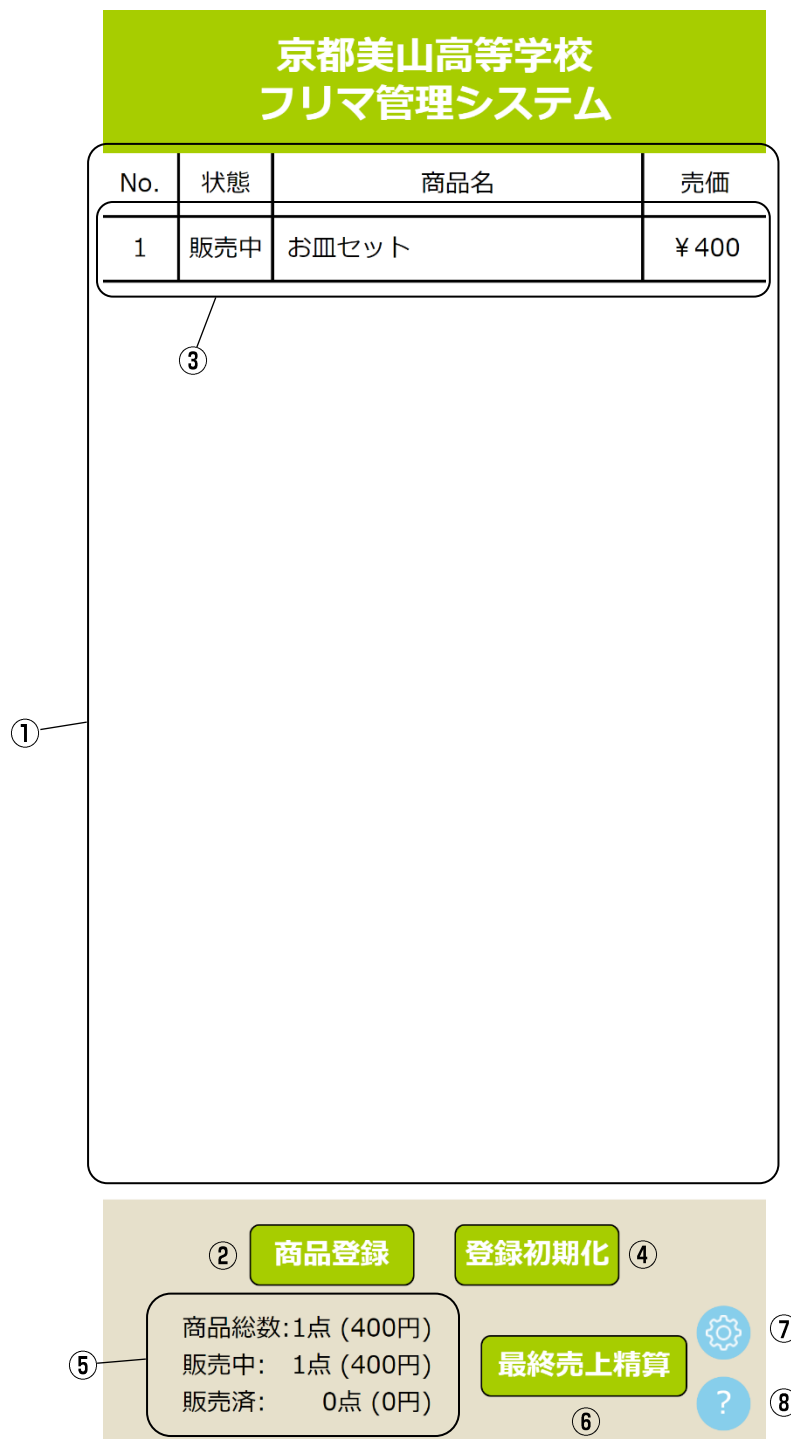


目次

はじめに.....	1
フリマ管理システムの目的	1
動作保証環境	1
システムへのアクセス.....	2
目次	3
各部の名称と機能	5
メイン画面.....	6
商品を登録する	7
商品を編集する	8
商品を削除する	8
登録商品を初期化する.....	9
登録商品の統計を確認する	10
最終の利益を精算する.....	10
CSVで書き出す	11
CSVを読み込む.....	11
設定を変更する	12
ヘルプを見る	12
エラーが発生したら.....	13
エラーコード100番台.....	13
エラーコード200番台.....	14
技術情報.....	15
使用技術.....	15
CSV仕様.....	15

更新履歴	16
v1.0	16
V1.1	16
V1.2	16
V1.3	16
V1.3.1	16
V1.4	16
V1.5	16
改訂履歴	17
2024年1月改訂	17
2024年2月改訂	17
商標について	18
その他	18

各部の名称と機能



①メイン画面(P.6)

登録されている商品が表示されます。

②商品登録ボタン(P.7)

商品の登録画面を表示します。

③商品編集(P.8)

登録されている商品を編集します。

④登録初期化ボタン(P.8)

登録商品を初期化します。

⑤商品統計(P.9)

登録商品の統計を表示します。

⑥最終売上精算ボタン(P.9)

営業利益などを算出します。

⑦設定ボタン(P.12)

各種設定画面を表示します。

⑧ヘルプボタン(P.12)

取扱説明書などを表示します。

メイン画面

メイン画面には、登録商品の一覧が表示されます。

管理No、商品の状態、商品名、売価を確認することができます。

商品の状態は、「販売中」と「販売済」の2種類です。販売済の商品は、グレーの背景で表示されます。

商品は、管理No順に上から表示されます。販売済の商品は、販売中の商品より下に表示されます。商品一覧画面はスクロールが可能です。

管理Noが重複していた場合、左上に赤ラベルが表示されます。

1	販売中	お皿セット	¥ 400
1	販売中	土鍋	¥ 500

商品を登録する

フリマ管理システムに商品を登録します。

商品名、販売価格を入力し、「商品登録」ボタンを押下します。

管理Noは自動で入力されます。

登録を中断するときは、キャンセルボタンを押下します。



商品登録画面のスクリーンショット。画面中央には「商品登録」というタイトルがあります。その下には3つの入力フィールドがあります。1つ目は「管理No.」で、入力欄には「管理Noを入力」というプレースホルダーがあります。2つ目は「商品名:」で、入力欄には「商品名を入力」というプレースホルダーがあります。3つ目は「販売価格:」で、入力欄には「販売価格を入力」というプレースホルダーがあり、その右には「円」の単位が表示されています。これらの入力フィールドの下には3つのボタンがあります。中央には緑色の「CSV読み込み」ボタンがあり、その下には左側にグレーの「キャンセル」ボタン、右側に緑色の「商品登録」ボタンがあります。

管理No入力時、未割当の管理Noがある場合、入力候補として表示されます。

商品名に入力制限はありません。すでに存在する商品名も使用することが可能です。

販売価格は0円～9999円の範囲で入力することが可能です。

CSV読み込みボタンについては、CSVを読み込む(P.11)をご覧ください。

商品を編集する

フリマ管理システムに登録した商品を編集します。

管理Noと商品名、販売価格、商品状態(販売中 / 販売済)を編集することができます。

編集を中断するときは、キャンセルボタンを押下します。



商品編集画面のスクリーンショット。タイトル「商品編集」の下に、管理No. (1)、商品名 (お皿セット)、販売価格 (400 円) の入力欄があります。販売状態は「販売中」が選択されています。下部には「商品削除」ボタンと「キャンセル」「保存」ボタンがあります。

商品名に入力制限はありません。すでに存在する商品名も使用することが可能です。

販売価格は0円～9999円の範囲で入力することが可能です。

商品を削除する

商品削除ボタンを押下することで、編集中の商品を削除することができます。

一度削除した商品は復元することができません。再度登録することは可能です。

登録商品を初期化する

登録初期化ボタンを押下することで、登録中の商品を初期化することができます。

初期化操作は取り消すことができません。

登録商品の統計を確認する

現在登録されている商品の統計を確認することができます。

統計情報には以下の内容が表示されます。

- すべての登録商品の商品数、および合計売価
- 販売中の登録商品の商品数、および合計売価
- 販売済の登録商品の商品数、および合計売価

最終の利益を精算する

最終売上精算ボタンを押下すると、売上高を表示することができます。

開始前の所持金と精算時点の所持金を入力することで、所持金差額を算出できます。

また「より詳細な情報を表示」にチェックを入れ、開始前の所持金、精算時点の所持金と販管費を入力することで、営業利益や経常利益などを算出することができます。

算出される数値とその詳細は以下の通りです。

- **営業利益**

売上高から販管費を差し引いた額を算出します。

- **営業外損益**

開始時の所持金から精算時点の所持金と売上高を差し引いた額を算出します。

- **経常利益**

営業利益から営業外損益を差し引いた額を算出します。

- **営業利益率**

売上高のうち営業利益が占めている割合を算出します。

CSVで書き出す

すべての登録商品をCSVで書き出すことができます。

フリーマーケットでの結果を、Microsoft Excelなどへ簡単に転送することができます。
書き出しは、最終売上精算画面から行えます。

以下は、CSVデータのサンプルです。

	1	2	3	4	5
1	管理No	状態	商品名	売価	内部管理ID
2	1	onsale	お皿セット	¥ 400	kjqUsdSilAIYXRAr

CSVを読み込む

別の機器で書き出したCSVを読み込むことで、登録商品の管理を一元化できます。

機器Aで書き出したCSVを機器Bに読み込むことで、機器Bには、機器Aと機器Bの登録商品が表示されます。

本機能により、2台以上の機器を用いた商品の分割管理を可能にし、また最終売上精算も機器ごとに行う必要がなく、一括で精算できるようになります。

読み込みは、商品登録画面から行えます。

ご注意

フリマ管理システム以外で作成したCSVを読み込むと、エラーが発生する場合があります。なお、仕様に適合するCSVであれば、フリマ管理システム以外で作成された、または編集されたCSVファイルを読み込むことが可能です。詳細は、技術仕様(P.15)をご覧ください。

設定を変更する

設定画面では、以下の項目を変更することができます。

項目名 / 説明	初期状態
・ 全角英数字を自動で半角に変換する ↳入力した品名に全角英数字が含まれていた場合に、自動で半角英数字に変換します。	有効
・ 半角カナを自動で全角に変換する ↳入力した品名に半角カナが含まれていた場合に、自動で全角カナに変換します。	有効
・ 全角スペースを自動で半角に変換する ↳入力した品名に全角スペースが含まれていた場合に、自動で半角スペースに変換します。	有効
・ 連続するスペースを自動で1個にする ↳入力した品名に連続したスペースが含まれていた場合に、半角スペース1個に変換します。	有効

ヘルプを見る

ヘルプ画面からは、取扱説明書や更新履歴を見ることができるほか、問い合わせフォームにアクセスすることができます。

エラーが発生したら

フリマ管理システムの使用中にエラーが発生した場合は、以下のエラーコード一覧から、画面に表示されているエラーコードをご参照ください。

それでも改善されない場合は、システム管理者までお問い合わせください。

なお、複数のエラーが発生した場合、エラー識別値が加算され表示されます。

(例: エラー101と102が発生 → エラー103と表示)

エラーコード100番台

100番台のエラーコードは、商品登録に関するエラーコードです。

エラーコード	原因
101	・商品名が入力されていません。 ↳商品名をご入力の上、再度実行してください。
102	・販売価格が入力されていません。 ↳販売価格をご入力の上、再度実行してください。
104	・販売価格が指定範囲を超えています。 ↳販売価格は0円～9999円の範囲で指定してください。
116	・管理Noが設定できません。 ↳管理Noは、1以上の整数で指定してください。
199	・商品を登録できません。 ↳システム上限に達したため、これ以上の登録・編集はできません。

エラーコード200番台

200番台のエラーコードは、CSV読み込みに関するエラーコードです。

エラーコード	原因
200	・選択したファイルがCSVファイルではありません。 ↳CSVファイルを選択し、再度実行してください。
201	・選択したCSVファイルを読み込めませんでした。 ↳フリマ管理システムで書き出したCSVファイルを選択してください。
202	・販売状態を読み込めませんでした。 ↳CSVファイルをもう一度書き出し、お試しください。
204	・商品名を読み込めませんでした。 ↳CSVファイルをもう一度書き出し、お試しください。
208	・販売価格を読み込めませんでした。 ↳CSVファイルをもう一度書き出し、お試しください。
216	・販売価格が指定範囲を超えています。 ↳CSVファイルをもう一度書き出し、お試しください。
290	・商品データを読み込めませんでした。 ↳フリマ管理システムで書き出したCSVファイルを選択してください。
299	・CSVヘッダを読み込めませんでした。 ↳フリマ管理システムで書き出したCSVファイルを選択してください。

技術情報

フリマ管理システムの技術仕様を記載しています。

使用技術

フリマ管理システムは、GitHub Pagesでホストされています。

HTML、CSS及びJavaScriptを使用しています。

また、Local Storageと呼ばれるWEB APIを利用しています。Local Storageは、JavaScriptを使用して、データをブラウザに保存する仕組みです。この仕組みにより、商品データの管理を端末内で完結することができます。

このほか、encoding.jsライブラリを使用しています。

CSV仕様

フリマ管理システムで使用しているCSVの仕様は以下の通りです。

- **ヘッダ情報**

管理No,状態,商品名,売価,内部管理ID または 管理No,状態,商品名,売価

- **管理No**

1以上の整数のみ許可されます。全角数字は使用できません。

- **状態**

「onsale」「sold」のみ許可されます。

- **商品名**

指定はありません。

- **売価**

0円～9999円の範囲のみ許可されます。全角数字は使用できません。

- **内部管理ID**

記入の必要はありません。

- **動作保証文字コード**

UTF-8、UTF-8N、UTF-16 BE、UTF-16 LE、Shift-JIS

更新履歴

システムの更新履歴を記載しています。

より詳細な情報は、[GitHub](#)をご確認ください。

v1.0

初版リリース

v1.1

取扱説明書を追加

v1.2

一部表示を修正

v1.3

UTF-8をサポート

v1.3.1

一部プログラムを修正

v1.4

取扱説明書を改訂

最終売上清算画面を簡略化

v1.5

管理Noを追加

設定画面を追加

ヘルプ画面を追加

取扱説明書を改訂

1行おきに背景色を変更

商品登録、商品編集画面を改善

処理速度を大幅に改善 (従来比約20倍)

動作保証環境を更新

改訂履歴

本書の改訂履歴を記載しています。

2024年1月改訂

最終の利益を精算する(P.10)の内容を変更

2024年2月改訂

はじめに(P.1)、各部の名称と機能(P.5)、メイン画面(P.6)、商品を登録する(P.7)、商品を編集する(P.8)、CSVで書き出す(P.11)、エラーが発生したら(P.13, 14)、技術情報(P.15)の内容を変更

設定を変更する(P.12)、ヘルプを見る(P.12)、更新履歴(P.16)、改訂履歴(P.17)を追加

その他一部構成を変更

商標について

- ・ Microsoft®、Windows®、Microsoft Excel、Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- ・ macOS、Safariは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・ Android、Google Chromeは、Google LLCの商標です。
- ・ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・ その他の社名及び商品名は、それぞれ各社の商標または商標登録です。

その他

本書では、各OS(日本語版)を次のように略して表記しています。

- ・ Windows 11は、Microsoft® Windows® 11 (Home、Pro、Enterprise、Education)の略です。
- ・ Windows 10は、Microsoft® Windows® 10 (Home、Pro、Enterprise、Education)の略です。